

第35回記念 津山第九演奏会

● 10月29日(日) 津山文化センター 大ホール
14:00開演(13:30開場)

津山年末恒例の「津山第九演奏会」。記念すべき第35回目を、藤岡幸夫の指揮で華やかな演奏を披露します。

料金：一般 2,000円
大学生以下 1,000円
※全席自由

出演：指揮／藤岡幸夫

(関西フィルハーモニー管弦楽団

首席指揮者) ▲藤岡幸夫 (c) SHIN YAMAGISHI

ソリスト／ソプラノ：坂口裕子 アルト：西原綾子
テノール：谷浩一郎 バス：落合庸平
管弦楽／津山交響楽団
合唱／津山第九合唱団(公募)



曲目：L.V. ベートーヴェン／交響曲第9番 二短調
「合唱付」作品125

他

■ 日本音楽部門

日本音楽といっても様々なジャンルがありますが、今回は華やかな舞台を企画しました。地元津山で華やかな舞台といえば「宮坂流津山銭太鼓保存会」。その中の若手プロ集団として結成された「希星会」が異色民謡歌手「伊藤多喜雄」と共演し、舞台を盛り上げます。

伊藤多喜雄コンサート

～この秋津山が熱い～

● 11月12日(日) 津山文化センター 大ホール
12:30開演(12:00開場)

TBS系ドラマ「3年B組金八先生」の挿入歌として注目された「TAKiOソーラン節」や、民謡界の枠にとらわれず「民謡」の復活に向けて他ジャンルのアーティストとの共演など、多方面で活躍する民謡歌手 伊藤多喜雄のコンサートをお届けします。

料金：一般 3,000円
大学生以下 1,000円
※全席自由

出演：伊藤多喜雄 (TAKiO)

TAKiO&TAKiO BAND

宮坂流津山銭太鼓保存会希星会



▲伊藤多喜雄

アーティストバトン No. 41



毎回、アーティストが、お友だちつながりで登場します。



(前回の米山 彰彦さんから)

■ 桜井 由子

■ 抽象画

2002年に、オランダで作家活動を始め、アートインレジデンスを含め欧米各国で生活をしました。2016年1月に帰国し、両親の郷を自分の大地と決め2016年4月から津山に移住しました。作品の題材に、旅での体験、そして日常生活における日々を扱い、油彩での層として形に現しています。油彩、紙、キャンパス、木、粘土等を使い、素材と対話しながら制作をしています。奥行感、立体感、空間というものに常に意識を持ち、作品

は呼吸し、変化をしていく物とも捉えています。

津山は、自然と文化と両方を兼ね備えた地。制作意欲が湧くのです。



▲Paris kara Tsuyama, Tsuyama, EKG galleryにて 2016年4月

■ ポピュラー音楽部門

ポピュラー部門では、ラテン系ジャズのビック・バンドでお楽しみください。

熱帯 JAZZ 楽団コンサート

● 11月26日(日) 津山文化センター 大ホール
18:30開演(17:45開場)

我が国のラテン音楽シーンをリードし続けて来たパーカショニスト、プロデューサーのカルロス菅野が“オルケスタ・デ・ラ・ルス”を脱退後にスタートした、日本のインストゥルメタルシーンを代表するミュージシャンを一堂に集めた、ラテン・ジャズ・ビックバンド。

個性あふれるメンバー達が、“音楽はエンターテイメントだ”をコンセプトに、ステージ上で正に縦横無尽に懐かしのラテン名曲は勿論、ジャズ・ファンキー・オリジナルまでトビッキリ熱いビックバンドサウンドを繰り広げます。

料金：一般 5,000円

大学生以下 2,000円

※全席自由

出演：熱帯 JAZZ 楽団

カルロス菅野 ▶



◀熱帯 JAZZ 楽団